

第188回研究科委員会・第290回教員会議 議事要録

日時：令和元年8月28日(水) 13:30～16:30

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議事に先立ち、8月1日付けで着任した特任准教授の自己紹介があった。

議題

研究科委員会

[審議事項]

1. 入学試験委員会

(1) 令和元年度10月期及び令和2年度4月期入学大学院入試合否判定について

回収資料に基づき、8月20日(火)に実施された大学院入試の合否判定が行なわれた。令和元年度10月期入学試験には志願者が無かったことが報告された。令和2年度4月期入学・共生システム理工学専攻博士前期課程：志願者29名、同博士後期課程：志願者2名、環境放射能学専攻修士課程：志願者1名、全員を合格とすることが提案され、了承された。合格者の男女別人数などの情報が提供された。募集定員を満たしていないため、進路未定者へ進学を呼びかけるなどの取り組みが要請された。

2. 教務委員会

(1) 2019年度3月修了修士博士論文・最終試験の日程について

資料1に基づき説明され、了承された。

共生システム理工学専攻会議

[報告事項]

1. 入学試験委員会

(1) 令和2年度共生システム理工学研究科(博士前期課程・修士課程・博士後期課程)第2次学生募集の実施について

資料2に基づき、11月23日(土・祝)を試験日とする第2次学生募集について報告された。

教員会議

[審議事項]

1. 学類長

(1) インターンシップに関する覚書について

資料3に基づき、福島工業高等専門学校と覚書を締結することが提案され、了承された。

2. 教務委員会

(1) 新カリキュラムの研究室配属方法について

資料4に基づき、新カリキュラム生の研究室配属方法の検討状況が説明され、A・B・Cの3案が説明された。各案についての質問や意見が出された。11月下旬には学生に周知するため、9月の教員会議での決定が望ましいとの説明があった。意見等は教務委員長にメール等で伝えるよう要請があった。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 教員の昇任について

教育研究院会議で1名の教授昇任が認められたため、資料5-1のスケジュールで候補者の選定を行なうことが報告された。申請様式(資料5-2)も併せて紹介された。

2. 教務委員会

(1) 学生の退学について

退学者1名の資料が投影され、報告された。

(2) 研究室配属希望結果について

資料6に基づき、研究室希望届の提出状況と配属希望結果が報告された。

(3) 転学類・転専攻の結果について

資料7に基づき、転学類・転専攻の希望者が無かったことが報告された。

(4) 第8回全学教務協議会について

(審議事項)

・正規試験における不正行為発生時の処理について

資料8に基づき、留学生課の追加等、改正箇所が説明された。

・令和2年度授業日程(案)について

資料9に基づき、学生行事を授業日程表に組み込んだ場合の案が説明され、検討継続中であることが報告された。

(報告事項)

・単位互換による特別聴講学生の受け入れ及び派遣(2019年度前期及び通年)について

資料10に基づき、7名(うち1名が本学類生)の派遣が報告された。

・全学FD研究会について

資料11に基づき、10月31日(木)に全学FD研究会を開催することが報告された。(資料では10月30日(水)と記載されているが、10月31日(木)と最終決定している。)

3. 奨学寄附金等の受入れについて

資料が投影され、奨学寄附金2件、共同研究7件、受託研究3件の受入が報告された。

JAEAと連携して行う廃炉推進関係の大型事業が採択となったとの速報があった。

4. その他

(1) 第1回認証評価対応ワーキンググループ会議の報告について

資料12に基づき、ワーキンググループの発足および活動概要と、今年度分のシラバス点検および修正を行うことが報告された。

すでに実施済である前期の授業に対してはシラバスの修正をおこなうことは問題がある、修正に関しては具体的な指示が欲しい、後期のシラバス修正は10月の履修登録に間に合わせるべきだが9月は学会等もありスケジュールが厳しい、などの意見が出された。分野長がコース毎のカリキュラムFD担当者を選出することとした。シラバスの修正作業は避けられないので、心積もりをしておくように要請があった。

(2) 教員評価について

教員評価の結果を配付しているが、その内容に不服がある場合は至急連絡するように要請があった。4項目いずれかにC評価がある場合には、改善計画書の作成提出が求められている。様式は定められていない。9月末までに学類長宛にメール等で提出するよう、指示があった。

教育研究評議会

第322回（8月6日開催）報告

[審議事項]

- (1) 大学入学共通テスト（2020年度実施）に向けた入試体制について
大学入学共通テストの主担当学類や監督者委嘱方法等の変更が提案され、意見が求められた。監督者の増加に伴う入試手当の増加に関する質問があった。特に意見はなかった。

[報告事項]

- (1) 第3期国立大学法人評価の学群・研究科等（現況分析単位）の学系部会への分類について
本学が希望した分類に決定した旨の通知が届いている。
- (2) 就業規則の一部改正について
環境放射能研究所が本学類と同じグループになるなどの改正が行なわれた。
- (3) 認証評価に対応するための教育推進機構における検討状況について
ワーキンググループの設置等、検討が開始されている。
- (4) 令和元年度科学研究費助成事業採択状況について
すべての事業について採否が決定し、本年度分が確定した。
- (5) 福島大学絆会（仮称）の設立について
絆会の概要が説明された。
- (6) 令和2年度概算要求について
概算要求の内容が説明された。発酵醸造研究所の提案が含まれ、監事から意見があったことが補足された。
- (7) 令和元年度監事監査計画について
監事監査のスケジュールなどが報告された。
- (8) 学長候補者選考日程及び求められる学長像について
学長選考スケジュールや、求められる学長像が報告された。

運営会議

第126回（7月23日開催）報告

- (1) 働き方改革への対応について
代休取得状況や勤務時間報告書の提出状況が報告された。勤務時間申告書の提出は義務化されており、部局長が強く対応することとなっている。確実に提出するよう呼びかけられた。

第127回（8月27日開催）報告

- (1) 教員の学系所属について
本学類の特任准教授が追加になった。
- (2) 学系制度改善に対するパブリックコメント募集について
コメント募集を行なっている。
- (3) 令和元年度内部監査基本計画について
内部監査のスケジュールなどが報告された。
- (4) オープンキャンパス2019について
オープンキャンパス参加者が多かったことが報告された。自家用車で来学者が公道にまで並ぶという問題が生じたため、対応が必要である。2日間開催も含め、検討している。

(5) その他

令和元年7月の電気・ガス・水道の使用量等について

使用量などが報告された。研究実験棟の水道使用量が前年同月比で約2倍となっており、理工学類棟も増加している。冷却水などで過剰に使用していないか、確認するよう発言があった。

福島大学震災展示について

震災展示を行なうこと、朗読会を開催することが、報告された。